

2018年3月17日

## キヤノンメディカルシステムズ／オランダの医療機器メーカー「フィジコン社」を買収

キヤノンメディカルシステムズ（株）は、医療情報システムや生体情報収集機器に強いフィジコン社（Fysicon B.V./本社：オランダ）を買収。

フィジコン社は、病院内 IT システムやワークフローに関して高い技術と知見を有しており、この技術力で心血管モニタリング装置等の製品群を開発・製造し、グローバルに販売しているメーカーです。中でも、心臓波形を読み取り、心機能解析を行う機器は、コンパクトな外観と直観的な操作性を実現した先進性のある製品として高い評価を受けている。

近年、不整脈や心筋梗塞などに代表される心臓疾患の有病率は、高齢化に伴い増加傾向にあり、患者の負担を軽減する低侵襲治療の重要性が高まっている。低侵襲治療の医療現場では、キヤノンメディカル社の血管 X 線撮影装置（Angio）をはじめ、多くの検査機器が使用され、治療を支援している。

キヤノンメディカル社はフィジコン社と一体となることで、新たな循環器のトータルソリューションを提供でき、“フィジコン社の高い技術力を組み合わせることで患者さんや医療従事者の皆さんに新たな価値を提供できる。

今後は、まずは海外市場を中心に、フィジコン社の製品とキヤノンメディカルシステムズ社の血管 X 線撮影装置（Angio）との連携を図り、一体化したソリューションを提供することで、心臓疾患の治療現場のさらなるワークフローの改善に取り組む予定。

以上